

エシカルな鉱物・金属調達に関する公開質問状 2014 及び回答票

質問 0. 鉱物・金属に関するサプライチェーン上で貴社がどの部分にあたるかお答えください。(複数選択可)

- A. 鉱山操業
- B. 精錬
- C. 一次加工 (地金等)
- D. 二次加工 (部品等)
- E. 最終製品製造
- F. 商社・卸売
- G. 最終製品販売
- H. その他 ()

質問 1. 環境・社会問題に配慮した鉱物・金属調達を行うための方針や基準について伺います。

質問 1-1. 環境・社会問題に配慮した鉱物・金属調達を行うための方針を策定していますか。また、策定していない場合、今後策定する予定はありますか。

- A. 鉱物・金属の調達方針を策定している

名称・公開場所：東芝グループ紛争鉱物対応方針

http://www.toshiba.co.jp/csr/jp/performance/fair_practices/procure.htm#conflict_minerals

名称・公開場所：東芝グループの調達方針

http://www.toshiba.co.jp/procure/jp/policy/index_j.htm

名称・公開場所：東芝グループ グリーン調達ガイドライン

http://www.toshiba.co.jp/env/jp/products/pdf/greenprocurement_jp.pdf

名称・公開場所：東芝グループ 生物多様性ガイドライン

http://www.toshiba.co.jp/env/jp/vision/biodiversity_j.htm#anchorLink5

- B. 鉱物・金属に特化した調達方針はないが、全般の調達方針でカバーしている

(名称・公開場所：) 例；URL、掲載冊子名

- C. 現在は全般の調達方針のみだが、鉱物・金属調達に特化した方針の策定を検討している。

(策定予定時期： 年 月頃)

- D. 鉱物・金属の調達方針を策定していない。

(その理由：)

株式会社東芝

質問 1-2. 質問 1-1 で A~C と答えた方に伺います。策定もしくは検討されている方針についてお答えください。

	鉱物・金属の調達方針において、どのような環境・社会問題への配慮を定めていますか (複数回答可)	具体的に定めている鉱物・金属、内容があればお答えください。	
		鉱物・金属	具体的内容
A	<input checked="" type="checkbox"/> 土壌や水系・大気の汚染を引き起こしていないか	特定していない	有害化学物質の削減等環境負荷の小さい部品・原材料の調達(グリーン調達)の実施
B	<input checked="" type="checkbox"/> 野生生物や生物多様性への悪影響を及ぼしていないか	鉄、銅、アルミニウム、亜鉛、鉛	資源採掘までを視野においたサプライチェーンにおける生物多様性保全への取り組みを推進する(生物多様性ガイドライン)
C	<input type="checkbox"/> 先住民・居住者の生活や土地・文化を侵害していないか		
D	<input checked="" type="checkbox"/> 児童労働や、劣悪な環境での労働を行っていないか	錫、タンタル、タングステン、金	コンゴ民主共和国およびその近隣周辺の紛争、および、人身売買、奴隷、強制労働、児童労働、虐待、戦争犯罪などの非人道的行為に関わる、錫石、コルタン、鉄マンガン重石の派生物である錫、タンタル、タングステン、並びに金の使用を禁止するよう推進する(紛争鉱物対応方針)
E	<input checked="" type="checkbox"/> 武装勢力の資金源となる等、紛争に関連していないか	錫、タンタル、タングステン、金	同上(紛争鉱物対応方針)
F	<input type="checkbox"/> その他 ()		

質問 1-3. 質問 1-1 で A~C と答えた方に伺います。策定もしくは検討されている方針の達成を確認するための基準を定めていますか。

A. 基準を定めている

紛争鉱物に関して

内容：

- ・「OECD(経済協力開発機構)の紛争鉱物デュー・デリジェンスガイダンス」に従ってサプライチェーンを適切に管理する。
- ・EICC および GeSI が開発した EICC/GeSI 帳票(紛争鉱物レポート・テンプレート(CMRT))を利用して、サプライチェーンの調査を実施する。

株式会社東芝

			・錫、タンタル、タン グステン、金	要請（調達方針）、同意を取得。 ・調達取引先に東芝グループ紛 争鉱物対応方針を説明、製錬所 の特定と、コンフリクトフリー 化への協力を依頼。
E	<input checked="" type="checkbox"/>	武装勢力の資金源となる等、紛争に関連 していないか	錫、タンタル、タン グステン、金	・調達取引先に東芝グループ紛 争鉱物対応方針を説明、製錬所 の特定と、コンフリクトフリー 化への協力を依頼。
F	<input type="checkbox"/>	その他（ ）		
G	<input type="checkbox"/>	鉱物・金属調達において環境・社会問題 について特に配慮は求めている		

G の場合の理由（ ）

質問 2-2 質問 2-1 で A～F と答えた方に伺います。鉱物・金属調達における環境・社会配慮について、求め
た内容についての確認を行っていますか。

- A. 確認を行っている → 質問 2-3 に進む
- B. 配慮を依頼するのみで、具体的な確認は行っていない
(その理由：)

質問 2-3. 質問 2-2 で A. と答えた方に伺います。具体的確認手続き・内容をお答えください。(複数選択可)。
なお、対象鉱物・金属別に内容が異なる場合は、表を適宜追加してご記入ください。

対象鉱物・ 金属	錫、タンタル、タン グステン、金
対象とする 環境・社会 問題	<input type="checkbox"/> A. 土壌や水系・大気の汚染を引き起こしていないか <input type="checkbox"/> B. 野生生物や生物多様性への悪影響を及ぼしていないか <input type="checkbox"/> C. 先住民族・居住者の生活や土地・文化を侵害していないか <input checked="" type="checkbox"/> D. 児童労働や、劣悪な環境での労働を行っていないか <input checked="" type="checkbox"/> E. 武装勢力の資金源となる等、紛争に関連していないか <input type="checkbox"/> F. その他（ ） <input type="checkbox"/> G. 対象とする環境・社会問題は特定していない
タイミング	<input type="checkbox"/> A. 取引開始時 <input checked="" type="checkbox"/> B. 取引開始後、定期的実施（頻度：2 回/年 ） <input type="checkbox"/> C. 取引開始後、必要に応じて実施（必要だと判断される基準： ）

株式会社東芝

	□D. その他 ()
手法	<input type="checkbox"/> A. 現地訪問調査 <input checked="" type="checkbox"/> B. 聞き取り（ヒアリング）調査（聞き取り対象：書面調査の結果、内容に関する具体的な確認が必要な一次調達取引先） <input checked="" type="checkbox"/> C. 書面（アンケート）調査（調査対象者：一次調達取引先） <input type="checkbox"/> D. 文献調査（対象とする文献：） <input type="checkbox"/> E. その他（）
調査対象※	<input type="checkbox"/> A. 鉱山操業 <input checked="" type="checkbox"/> B. 精錬 <input type="checkbox"/> C. 一次加工（地金等） <input type="checkbox"/> D. 二次加工（部品等） <input type="checkbox"/> E. その他（）

対象鉱物・金属	全ての鉱物・金属
対象とする環境・社会問題	<input checked="" type="checkbox"/> A. 土壌や水系・大気の汚染を引き起こしていないか <input checked="" type="checkbox"/> B. 野生生物や生物多様性への悪影響を及ぼしていないか <input type="checkbox"/> C. 先住民族・居住者の生活や土地・文化を侵害していないか <input type="checkbox"/> D. 児童労働や、劣悪な環境での労働を行っていないか <input type="checkbox"/> E. 武装勢力の資金源となる等、紛争に関連していないか <input type="checkbox"/> F. その他（） <input type="checkbox"/> G. 対象とする環境・社会問題は特定していない
タイミング	<input type="checkbox"/> A. 取引開始時 <input checked="" type="checkbox"/> B. 取引開始後、定期的実施（頻度：1回/年） <input type="checkbox"/> C. 取引開始後、必要に応じて実施（必要だと判断される基準：） <input type="checkbox"/> D. その他（）
手法	<input type="checkbox"/> A. 現地訪問調査 <input type="checkbox"/> B. 聞き取り（ヒアリング）調査（聞き取り対象：） <input checked="" type="checkbox"/> C. 書面（アンケート）調査（調査対象者：一次調達取引先） <input type="checkbox"/> D. 文献調査（対象とする文献：） <input type="checkbox"/> E. その他（）
調査対象※	<input type="checkbox"/> A. 鉱山操業 <input type="checkbox"/> B. 精錬 <input type="checkbox"/> C. 一次加工（地金等） <input checked="" type="checkbox"/> D. 二次加工（部品等） <input checked="" type="checkbox"/> E. その他（環境保全活動全般）

株式会社東芝

※社会・環境問題を確認する際、どの段階を対象としているかお答えください。

質問 2-4. 質問 2-2 で A と答えた方に伺います。確認の結果、満足できる情報が得られましたか。

A. 得られた

B. 得られていない

回答率を含めた上記の選択理由 ()

質問 2-5. 質問 2-2 で A と答えた方に伺います。確認の結果、問題だと考えられる事象がありましたか。

A. 問題があった

(内容 :)

B. 問題はなかった

質問 2-6. 質問 2-2 で A と答えた方に伺います。確認の結果、問題があった場合にどのような対応をおこなったか (質問 2-5 で A と回答した方)、もしくはどのような対応を行うことになっているか (質問 2-5 で B と回答した方) お答えください。

- ・紛争や人権侵害につながる恐れがあるリスクがあった場合は、適法に取引された鉱物であることを確認し、コンフリクトフリー化への協力を依頼する。(紛争鉱物)
- ・グリーン調達方針に違反した場合は、是正措置の要求を行うとともに、必要に応じて是正指導、支援を行う。是正が困難な場合は、取引を停止する。

質問 3. 鉱物・金属調達における環境・社会問題への対応や結果等のコミュニケーションについて伺います。

質問 3-1. 鉱物・金属調達における環境・社会問題への対応や結果に対して、情報発信を行っていますか。

(複数選択可、情報発信を行っている項目の□にチェックを入れてください。また、行った情報発信の URL を以下に記載するか、説明資料等を添付してください。(資料は公開対象外))

A	ウェブ公開	<input checked="" type="checkbox"/> 問題の背景・自社の問題意識、 <input checked="" type="checkbox"/> 方針、 <input checked="" type="checkbox"/> 確認手続き・内容※1、 <input type="checkbox"/> 確認結果 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 実施していない URL : http://www.toshiba.co.jp/csr/jp/performance/fair_practices/procure.htm
B	取引先 (上流)	<input checked="" type="checkbox"/> 問題の背景・自社の問題意識、 <input checked="" type="checkbox"/> 方針、 <input checked="" type="checkbox"/> 確認手続き・内容、 <input type="checkbox"/> 確認結果 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 実施していない 方法 : 調達先説明会の開催。「東芝グループの紛争鉱物問題への取り組み」(下記 URL)の説明。 URL もしくは資料名 : http://www.toshiba.co.jp/csr/jp/performance/fair_practices/pdf/conflict_minerals.pdf
C	顧客・	<input checked="" type="checkbox"/> 問題の背景・自社の問題意識、 <input checked="" type="checkbox"/> 方針、 <input checked="" type="checkbox"/> 確認手続き・内容、 <input checked="" type="checkbox"/> 確認結果

株式会社東芝

	製品使用者	<input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 実施していない 方法：顧客への EICC/GeSI 帳票による調査結果回答、「東芝グループの紛争鉱物問題への取り組み」(下記 URL)の開示 URL もしくは資料名： http://www.toshiba.co.jp/csr/jp/performance/fair_practices/pdf/conflict_minerals.pdf
D	従業員	<input checked="" type="checkbox"/> 問題の背景・自社の問題意識、 <input checked="" type="checkbox"/> 方針、 <input checked="" type="checkbox"/> 確認手続き・内容、 <input checked="" type="checkbox"/> 確認結果 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 実施していない 方法：社内カンパニーごとに紛争鉱物対応責任者、事務局を選任。「カンパニー事務局連絡会」で、東芝グループとしての取り組みの徹底と、情報を共有している。東芝グループ従業員が参加する「CSR 大会」でも、担当役員から取り組み状況を説明している。 URL もしくは資料名： http://www.toshiba.co.jp/csr/jp/performance/fair_practices/procure.htm#conflict_minerals
E	NGO・NPO	<input checked="" type="checkbox"/> 問題の背景・自社の問題意識、 <input checked="" type="checkbox"/> 方針、 <input checked="" type="checkbox"/> 確認手続き・内容、 <input type="checkbox"/> 確認結果 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 実施していない 方法：ダイアログ、電話会議などを通じて、問題意識の共有のための意見交換を実施 URL もしくは資料名： http://www.toshiba.co.jp/csr/jp/performance/fair_practices/procure.htm#conflict_minerals
F	鉱山・工場立地住民	<input type="checkbox"/> 問題の背景・自社の問題意識、 <input type="checkbox"/> 方針、 <input type="checkbox"/> 確認手続き・内容、 <input type="checkbox"/> 確認結果 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (鉱物・金属調達に限らず、事業活動や環境、保全への取り組みなど) <input type="checkbox"/> 実施していない 方法：工場立地住民との対話会を実施。地域の小学校への教育も行っている。 URL もしくは資料名： http://www.toshiba.co.jp/csr/jp/performance/community/community.htm
G	その他(製錬所)	<input checked="" type="checkbox"/> 問題の背景・自社の問題意識、 <input checked="" type="checkbox"/> 方針、 <input checked="" type="checkbox"/> 確認手続き・内容、 <input type="checkbox"/> 確認結果 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 実施していない 方法：JEITA「責任ある鉱物調達検討会」活動の一環で、製錬所を訪問、コンフリクトフリー化への協力を依頼。 URL もしくは資料名：
H		<input type="checkbox"/> 問題意識はあるが、情報発信は行っていない

株式会社東芝

	(その理由:)
I	<input type="checkbox"/> 鉱物資源採掘の際の問題を認識していなかった

※¹ 質問 2-3 の内容を指します。

質問 3-2. 鉱物・金属調達における環境・社会配慮について、関係者からフィードバックを得る双方向の仕組みを持っていますか。

■A. 持っている

対象	具体的仕組み
顧客、製品使用者	クリーンパートナーライン (お取引先様通報制度)
米国政府、企業、NGO	PPA (Public Private Alliance) への参画

※対象が複数ある場合は欄を追加してお書きください。

B. 持っていない

質問 4. 他社・団体との協力について伺います。

質問 4-1. 責任ある鉱物・金属調達を行うために、自社単独の活動 (自社のサプライチェーンにおける活動を含む) 以外に御社ではどのような活動を行っていますか? (複数選択可)

- A. 国際的な取決めについてロビーイングを行う
- B. 国際的なネットワーク等で協力して取組む (参加しているネットワーク等: [EICC](#)、[CFSI](#))
- C. 同業他社と問題を共有する場を持ち、業界を上げて取組む (参加している取組み: [JEITA](#))
- D. NGO・NPO や消費者団体と協力して取組む (協力している団体名: [A SHEED JAPAN](#), [Enough Project](#), [Responsible Sourcing Network](#))
- E. 採掘に伴う問題の認知度を上げる (取組内容:)
- F. 自社単独の活動以外に行っていない
- G. その他 ()

質問 4-2. 鉱物資源・金属調達に関して、NGO との対話に関心はございますか。

- A. 関心がある
- B. 関心はない

質問 5. 鉱物・金属調達における環境・社会問題への対応に困難さを感じていますか。困難を感じている場合、その原因となっていることは何ですか。 (複数選択可)

- A. 鉱物資源・金属のトレーサビリティを確保することが難しい
- B. 問題のある鉱物資源・金属を排除する方策がない
- C. 社会的要請がない
- D. 社内での理解が得られない
- E. その他 ()
- F. 特に困難は感じていない

株式会社東芝

G. 鉱物資源・金属が環境・社会問題を引き起こしているという問題意識はない

質問 6. ドッド・フランク法（ドッド・フランク ウォールストリート改革および消費者保護法）の紛争
鉱物条項についてお伺いします。

質問 6-1. 貴社は対象企業ですか。

- A. 対象企業である
- B. 対象企業ではないが、取引先から調査を受けているもしくは調査を求められている
- C. 対象企業ではなく、ドッド・フランク法に関連した調査や活動を求められたことはない
- D. 把握していない